

八木山地区社会福祉協議会だより

令和3年10月1日発行《第41号》

発行：八木山地区社会福祉協議会事務局（会長宅）

△地域住民が共に助け合い
安心して暮らせる街づくりをめざして△



八木山地区社会福祉協議会（八木山社協）の事業運営につきましては、日頃から特別のご支援とご協力賜り厚く御礼申し上げます。

昨年度(令和2年度)は新型コロナウィルスの流行で、町内会の各種行事が自粛のやむなきに至りました。

また今年度は八木山市民センターが新型コロナワクチンの集団接種会場になるなど、皆さんの活動が制約されています。

ワクチン接種は進んでおりますが、感染者は増加しています。特に変異株による感染は、ワクチン接種者にも感染の恐れがあり油断できません。私たちの自衛策としては、ワクチンが接種できる方は接種し、手指の消毒、マスクの着用、三密の回避を心がけましょう。

八木山社協は、高齢者が平時の生活にいつでも身体が対応できるように基礎体力の維持を目指してすこやかクラブ等の事業を奨励しています。また地域の方々が顔の見える関係をつくり、お互いを気にかけながら、自分でできることを《無理なく継続して》見守り、支え合いを実施できればと思っています。

ふれあいサロン・ふれあい昼食会・すこやかクラブの助成金を活用し、地域の皆様が一人で悩まず、いろいろな人に相談し、健康とコミュニケーションづくりを行いながら、住み慣れた地域で自分らしい暮らししがいつまでも元気に楽しく続けられますように、各町内会の実情にあった『支え合い助け合い』の体制づくりに会員皆様のご協力ご支援をよろしくお願い申し上げます。

八木山地区社会福祉協議会 会長 大野 貴子



このたび、松が丘の花柳登代尋さんが地域に元気を届けられるよう、「おはようさん体操」を振り付けてくださいました。

7月の暑い日、ハ木山地区者連のみなさんがハ木山市民センターの一室で、おはようさん体操の練習会を開きました。先生は登代尋さんです。簡単な振りですからと励まされても覚えるまでは一生懸命汗だくです。
ラジオ体操のようにみんなで覚えて、一緒に元気に健康になりましょう。



動物公園駅前ガーデン百花繚乱

動物公園駅前ガーデン愛護会
会長 佐々木 和夫

「動物公園駅前ガーデン愛護会」は、令和2年7月25日に発足しました。地下鉄東西線のハ木山動物公園駅 東1出口は、地下鉄を利用する地域の方々やハ木山動物公園・ベニーランドなどを訪れる人々が最初に目にする場所です。

昨年、ハ木山地区にお住まいの方々やハ木山本町第一町内会の役員、たまたま通りかかった観光客から地下鉄東西線東1出口の空地を整備してはどうかとの提案がありました。予算的なこともあります。仙台市公園緑地協会に「花壇づくり助成事業」の助成を申し込み、予算をかけずに「花壇」を作ることにしました。

最初に取り組んだのは、189m²もある緑地一面を覆っているクローバーやイネ科などの植物を取り除くことからでした。その後に腐葉土や赤玉土・鹿沼土・堆肥などを入れ耕運機で耕し、基礎となる花壇の土作りを行いました。

花壇には、東北工業大学とハ木山ハーブまちづくりからラベンダーの提供、地域の有志からは各種の花苗・種の寄付を受け花壇作りをスタートしました。

「動物公園駅前ガーデン」はラベンダーを中心に、夏にはキンセンカやニチニチソウ・ひまわり等を、冬にはナデシコやパンジー・葉ボタン等を植え、四季の花々が咲き誇りまさに百花繚乱となっております。現在の会員は28名でお互いに声をかけ合いながら花壇の手入れに励んでおります。



今年、光のハ木山がはじまる——光のイベント開催中——

ハ木山地区まちづくり研究会がハ木山の各団体と協働してハ木山イルミネーション・アート・プロジェクトがハ木山の9か所(12回予定)で開催されています。

第一弾として、6月26日(土)19時30分から、あじさい公園を会場に「光のあじさいロード」と題したイベントが開催されました。



7月24日(土)ハ木山中学校校庭では「マヒナ・オ・ホクのつどい」が、約1,000個のランタンと共に生バンドの演奏でフラダンスを楽しみました。丁度大きな満月が雲の間から顔を出し、光のイベントを照らしてくれました。



ハ木山地区まちづくり研究会ホームページURL：<https://machi.yagiyama.jp/>

「ハ木山イルミネーションアート」ではボランティアも募っています。

問い合わせ先：廣瀬



大勢のボランティア協力のもと、約1,000個のランタンが斜面に咲いたあじさいの株元や階段に設置。日暮れとともに照らし出された花と光の競演は地上に星がちりばめられたような風景。夕涼み散歩途中や買い物帰りの家族、噂を聞きつけたカメラマンたち、たくさんの観客を充分に堪能させてくれました。子供たちの歓声が満ちあふれていたのが何よりでした。



プロジェクトでは2022年2月まで、各種イベントを予定していますので、詳細は問い合わせいただき、光のイベントでハ木山を盛り上げていきましょう。

八木山こども地域食堂～お弁当の配食～

お子さんひとりでも親子でも気軽に利用できるコミュニティースペースで、毎月1～2回、決まった時間にお弁当の配食やフードパントリー（食材の配布/事前登録制）を行います。
栄養バランスの取れたお弁当はもちろん、お米やお野菜の他レトルト食品などの保存食を提供します。

今後の予定(15:30～18:00)

10月 6日(水)佐重商店

10月20日(水)つどいの家

11月17日(水)佐重商店

12月 1日(水)佐重商店

(2022年)

1月19日(水)佐重商店

2月 2日(水)佐重商店

2月16日(水)つどいの家

3月 2日(水)佐重商店

佐重商店：

八木山本町1丁目36

つどいの家

八木山本町1丁目41-2



令和3年度 八木山社会福祉協議会会費納入状況

☆ご協力ありがとうございました☆

令和3年8月10日

町内会名	一般	特別	合計	町内会名	一般	特別	合計
青葉苑	34,800	1,000	35,800	みつば	11,700		11,700
青山	19,200		19,200	八光台	40,200		40,200
青山第一	38,400	19,000	57,400	八木山東	65,500		65,500
青山二丁目	51,000	2,000	53,000	本町第一	154,200	1,000	155,200
青山恵	42,300		42,300	本町二丁目	150,000		150,000
恵和町	84,000	2,000	86,000	緑花	51,000	5,000	56,000
桜木町	123,900	10,000	133,900	緑風会	12,000		12,000
さつき	10,500	1,000	11,500	若葉苑	23,400		23,400
松が丘	164,400	3,000	167,400	民児協		22,000	22,000
合計				合計	1,076,500	66,000	1,142,500

令和2年度 昼食会・サロン・すこやか等助成金実績

項目	延べ人数	助成金額
ふれあい昼食会(4町内会)	182	107,000
昼食会代替(6町内会)	783	156,600
サロン	619	61,900
すこやかクラブ	563	56,300
非接触型体温計		78,183
合計	2,147	459,983

※社協費納入合計金額の半額が八木山地区社会福祉協議会に還元され、昼食会・サロン等の費用に助成されます。